

第202回定例会のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

10月の経友会は、元朝日新聞論説主幹の大軒由敬さんのお話をうかがいます。

大軒さんは経済記者でしたが、定年後は、学生時代から親しんできたチェロで音楽三昧の人生をと、2013年春に退社すると同時に桐朋学園のディプロマコースで学んだという異色の記者です。

そこで、今回のテーマは音楽。ご専門の「古楽」について話していただきます。

むかし学んだ小中学校の音楽室には、大作曲家の肖像が掲げてありましたね。ちょっといかめしい顔のバッハは「音楽の父」、やさしそうなヘンデルは「音楽の母」として、では、音楽に祖父や祖母はいるのでしょうか？

そんなことは教えてくれませんでした。バッハとヘンデルがまるでアダムとイヴみたいに、音楽の歴史で最初の父母であるかのように。もちろん、実際にはそうではありません。

西洋ではギリシャ・ローマのむかしから、中世、ルネサンス、バロックへと豊かに音楽が受け継がれてきました。

そうした古い時代の音楽をよみがえらせて演奏し、当時の響きがどんなものだったかを探る運動が20世紀後半から盛んになり、「古楽(Early Music)」と呼ばれています。

その古い音楽がいま、クラシック音楽の世界で最先端になっているのだそうです。

題名 「古楽——いにしへの音楽が、いま新しい」

元朝日新聞論説主幹 大軒由敬(おおのき よしのり) 様

経歴

1950年 東京生まれ 一橋大学社会学部卒

1974年 朝日新聞社入社 経済部でおもに財政・金融・証券の取材を担当 AERA副編集長、be編集長などを経て
2010年から12年まで論説主幹

2013年 退社と同時に、桐朋学園大学音楽学部の古楽器科(バロック・チェロ専攻)ディプロマコースに入学し、
2016年 春に修了

日時10月12日(水曜日) PM6:00 受付 6:20 勉強会 7:30 交流会 8:30 終了

会場 渋谷区恵比寿4-20恵比寿ガーデンプレイス **ビアステーション 2F**

03-3442-9731 会費 5,000円

<http://gardenplace.jp/shopping/detail/beerstation/index.html>

JR 地下鉄日比谷線 恵比寿下車

恵比寿ガーデンプレイスの入り口すぐです。

会場と時間が変わりましたので、ご注意ください。

らせん階段を上った2階が会場です。

FAX: 03-6303-0472

お手数ながら出欠のご連絡を下記にご記入の上、すぐにそのままFAXにてお知らせ下さい。

経友会事務局 (株) ディックス内 石田 行

経友会定例会に (出席・欠席) します。[どちらかを○で囲んで下さい]

2016年10月11日(月) まで

貴社名

お名前

TEL

FAX

e-mail

石田Email ishida@dix.co.jp

お問い合わせ 株式会社ディックス内 経友会事務局 03-6303-0471

通信欄

※今後ご案内がご不要の方は右記に○印をお願いします。 経友会案内: 不要